

## 【4級・解説】

### リスニング

#### PARTE III (N9 – N12)

N9 a

【正答率】41.5%

M: Senta, vorrei una pianta che c'è in vetrina.

F: Quale? Mi faccia vedere.

M: Vede, quella lì nell'angolo.

F: Quella lì grande, con i fiori bianchi? La gardenia?

M: No, non quella. Quella accanto, senza fiori. La voglio regalare per un matrimonio.

F: Se è per un matrimonio, Le consiglio di prendere una bella pianta fiorita. Per esempio proprio la gardenia, quella grande con i fiori bianchi. È molto più bella e deve sentire che buon profumo che ha. Se no, guardi, una così, con questi fiorellini piccoli, colorati...

M: Mmm... forse ha ragione Lei. Sì, prendo la gardenia.

D: Quale pianta compra?

【訳】(男)すみません、ショーウィンドーの中にある植物が欲しいのですが。(女)どれでしょう？見せてください。(男)ほら、あの隅にある、あれです。(女)白い花をつけた、あそこの大きいのですか？クチナシですか？(男)いいえ、あれじゃありません。その隣の、花のついていないのです。結婚式のためにプレゼントしたいんです。(女)結婚式のためなら、花をつけたきれいな植物をお求めになることをお勧めしますよ。たとえばそれこそクチナシ、あの白い花をつけた大きいのか。ずっときれいですし、それに、どれだけいい香りがするか、嗅いでみるべきですよ。そうでないなら、ほら、こちらのような、小さいカラフルな花のあるものか……(男)うーむ……たぶんおっしゃる通りでしょうね。ええ、クチナシをいただきます。(問)彼はどの植物を買いますか？

N10 b

【正答率】79.7%

F: Mi scusi, sto cercando via Garibaldi. Deve essere in questa zona, ma non la trovo.

M: Via Garibaldi? È qui vicino, la prima traversa di via Giulia.

F: Via Giulia? Mi scusi, sa...

M: Guardi, non è difficile. Da qui va sempre dritto e al semaforo gira a destra, in via Giulia. Va ancora avanti e la prima a sinistra è via Garibaldi.

F: La ringrazio molto.

M: Si figuri.

D: Dov'è via Garibaldi?

【訳】(女)すみません、ガリバルディ通りを探しています。この辺りにあるはずなんですが、見つからないんです。(男)ガリバルディ通りですか？この近くですよ、ジュリア通りの最初の脇道です。(女)ジュリア通り？申し訳ありませんが、でも……(男)ごらんなさい、難しいことはありませんよ。ここからずっとまっすぐ行って、信号のところで右にお曲がりなさい。ジュリア通りで。さらに進んで、左手の最初の道がガリバルディ通りです。(女)どうもありがとうございます。(男)どういたしまして。

(問)ガリバルディ通りはどこにありますか？

**N11 b**

【正答率】69.1%

M: Previsto per tutto il fine settimana brutto tempo. Forti piogge su gran parte del Nord e temperature molto basse anche durante la giornata, con possibilità di neve in montagna. Tempo variabile da nuvoloso a molto nuvoloso al Centro-Sud e sulle isole maggiori, con possibilità di piogge sparse e temperature attorno ai 12 gradi.

D: Come sarà il tempo nel fine settimana?

【訳】(男)週末の間中、悪天候が予想されます。北部の大部分では激しい雨で日中も気温が非常に低く、山間部では降雪の可能性があります。中部・南部および主な島嶼部では、曇りから本曇りの変わりやすい天気と、ところにより雨が降るかもしれない、気温は12度前後でしょう。

(問)週末の天気はどうでしょうか？

**N12 c**

【正答率】74.6%

F1: Strano. Sono già dieci minuti che aspettiamo e l'autobus ancora non passa...

F2: Ora sono le 11:10. È in ritardo.

F1: Ah, qui c'è l'orario. Aspetta che controllo. Oggi è... Ma oggi è sabato!

F2: Sì. E allora?

F1: Il sabato e la domenica l'autobus passa più tardi, alle 11:20!

F2: Ecco perché! L'autobus non è in ritardo, siamo noi in anticipo!

D: A che ora passa oggi l'autobus?

【訳】(女 1)変ね。私たちはもう 10 分も待っているのに、バスがまだ来ないなんて……(女 2)今 11 時 10 分よ。遅れているわ。(女 1)ああ、ここに時刻表があるわ。待ってね、確認するから。今日は……でも、今日は土曜日ね！(女 2)そうよ。だったら？(女 1)土曜日と日曜日にはバスはもっと遅くに来るのよ、11 時 20 分に！(女 2)だからなのね！バスが遅れているんじゃないわ、私たちが早過ぎるのよ！  
(問)バスは今日は何時に来るのですか？

## PARTE IV (N13 – N15)

---

N13 a

【正答率】89.0%

M: L'offerta di oggi è questo bellissimo tavolo di legno e metallo dal design semplice e moderno. Solido, leggero ed elegante, va bene con ogni tipo di arredamento: per il vostro studio, ma anche per la cucina o per la camera dei vostri bambini. Nei negozi lo trovate al prezzo di 196 euro, ma oggi, solo oggi, può essere vostro per soli 147 euro! Eccezionale, amici! Ripeto: solo 147 euro! Ma attenti: l'offerta è solo per oggi! Telefonateci! Subito!

D: Qual è solo per oggi il prezzo del tavolo?

【訳】(男)今日の特価品はこちらの、木と金属でできた、シンプルでモダンなデザインの、たいへん美しいテーブルです。丈夫で軽く、エレガントで、皆さんの書斎に、あるいはキッチンやお子様のお部屋にも、どんなタイプのインテリアにもマッチします。店頭では 196 ユーロのお値段でご覧いただけますが、本日は、本日に限っては、たったの 147 ユーロで皆様の手に入ります！破格のお値段ですよ、皆様！もう一度申します、たったの 147 ユーロ！ただしご注意ください、特売は今日だけです！お電話ください！今すぐ！

(問)このテーブルの価格は本日だけはどれですか？ a)147 ユーロ  
b)174 ユーロ c)196 ユーロ

N14 b

【正答率】25.4%

F: Buonissime! Ma le hai fatte davvero tu?

M: Certo che le ho fatte io! Ho cucinato tutta la mattina!

F: Hai preparato anche il ragù?

M: Sì, ti ripeto, ho preparato tutto io. Il ragù, la besciamella... anche la salsa di pomodoro! Tutto fatto in casa, con le mie mani.

F: Bravo davvero! Me le prepari anche la prossima volta che vengo?

M: Sì, ma la prossima volta mi aiuti anche tu, d'accordo?

F: D'accordo!

D: Che cosa ha preparato?

【訳】(女)とってもおいしいわ！でも本当にあなたがこれを作ったの？(男)もちろん僕が作ったのさ！午前中ずっと料理したんだよ！(女)ミートソースもあなたが作ったの？(男)そうだよ、もう一度言うけど、全部僕が作ったんだ。ミートソースも、ベシヤメルソースも……トマトソースも！全部自家製、僕の手作りさ。(女)本当に上手ね！次に私が来るときもこれを作ってくれる？(男)うん、でも次回は君も僕を手伝うんだよ、いいね？(女)いいわよ！  
(問)彼は何を作ったのですか？ a)ミートソースのトルテッリーニ b)ラザーニェのオープン焼き c)海の幸のリゾット

**N15 c**

【正答率】75.9%

M: Buongiorno.

F: Buongiorno, mi dica.

M: Vorrei parlare con il direttore.

F: Mi dispiace, non c'è. Oggi è sabato e il direttore non viene.

M: Ah. E quando posso trovarlo?

F: Guardi, lo trova il lunedì tutto il giorno, oppure dal martedì al venerdì, ma solo la mattina, dalle 10 alle 12.30. Per sicurezza può prendere un appuntamento.

D: Quando non c'è mai il direttore?

【訳】(男)おはようございます。(女)おはようございます。ご用件をどうぞ。(男)所長さんとお話したいのですが。(女)あいにく、不在です。本日は土曜日で、所長は参りません。(男)ああ。でしたら、いつならお目にかかれますか？(女)はい、月曜日は一日中お会いになれますし、あるいは火曜日から金曜日までは、ただし午前中のみですが、10時から12時30分までになります。念のため、アポイントメントをお取りいただけますよ。

(問)所長が全然いないのはいつですか？ a)午前 b)午後 c)土曜日

筆記

**PARTE II (N49 – N55)**

---

**N49 b**

【正答率】70.0%

【訳】「やあ、ジュゼッペ！調子はどう？」「悪くないよ、ありがとう。君は？」

【解説】<non c'è male>は挨拶の会話のなかで、調子を聞かれたときの返答として「悪くない、かなりいい」を意味する決まった表現です。

### N50/51

【訳】「聞いた？パオロとフランチェスカが別れたんだよ。彼女のほうはお母さんのところに帰ったんだ」「残念だね！彼らはあんなにもお似合いだったのに……」

### N50 b 【正答率】43.9%

【解説】再帰代名詞の *si* が先行しているので、適切な再帰動詞を選ぶ必要があります。文脈から見て、「別れる」を意味する相互の再帰動詞 *b)* の *lasciarsi* が適切です。*a)* の *buttare*「投げる、捨てる」は、再帰動詞 *buttarsi* だと「身を投げる」という意味になってしまいます。*c)* の *finire*「終える」や *d)* の *smettere*「やめる」には再帰動詞の用法がありません。

### N51 a 【正答率】67.1%

【解説】文脈から見て「残念なこと」を意味する *a)* の *peccato* が適切です。他の選択肢、*b)*「幸運」、*c)*「優秀な」、*d)*「うんざりさせるもの」はいずれも文脈に合いません。

### N52/53

【訳】「このレストランのコックは本当にとても腕がいいわね！」「君の言う通りで、本当に料理をするのが上手だ」

### N52 d 【正答率】46.8%

【解説】ここには主語 *cuoco*「コック」の叙述補語になるものがきます。叙述補語とは「AはBである」という文のなかの *B* に当たる語です。叙述補語になれるのは名詞か形容詞なので、副詞の *a)*「うまく、上手に」は不適切です。文脈から見て適切なのは「有能な、上手な」を意味する形容詞 *d)* の *bravo* です。*b)*「美しい」と *c)*「善良な」は形容詞ですが、文脈に合いません。

### N53 a 【正答率】45.9%

【解説】ここには「うまく、上手に」という意味で動詞 *cucina*「(彼は)料理をする」を修飾する副詞がきます。それに当たるのは *a)* の *bene*「上手に」だけです。*b)*「美しい」、*c)*「善良な」、*d)*「有能な」はいずれも名詞を修飾する形容詞なので不適切です。

## N54/55

【訳】「あなたは何を召し上がりましたか?」「サンドイッチ 1 つと、オレンジの生搾りジュース 1 つです。いくらですか?」「サンドイッチ 1 つが 2 ユーロ 50……生搾りジュースが 2 ユーロ。合計して 4 ユーロ 50 です」

### N54 c

【正答率】87.9%

【解説】文脈から考えて、値段を聞いているのは明らかですので、c)の Quant'è? 「いくらですか?」が正解です。a) 「どんなふうですか?」、b) 「何ですか?」、d) 「どれですか? / どんなものですか?」はいずれも文脈に合いません。

### N55 b

【正答率】50.6%

【解説】b)の <in tutto> は「合計して」を意味する決まった表現です。

## PARTE III (N56 – N62)

---

【訳】有名なイタリア人歌手のラウラ・パウジーニは 1974 年ラヴェンナ県のファエンツァに生まれました。幼い頃から生まれもった歌の才能を示し、8歳のときからピアノバーの歌手である父親を、ロマーニャ地方の海岸沿いでの彼のショーで支え始め、しばしば彼といっしょに歌うようになりました。ですが、彼女の正真正銘のキャリアは 1993 年に始まりました。おそらく彼女の最も有名な曲のままである『孤独を抱きしめて (La solitudine)』で 1 位に到達して、サンレモ音楽祭で優勝した時のことです。彼女はこの同じ音楽祭に翌年もまた参加し、この時は優勝はしませんでした。別のヒット曲『不思議な愛 (Strani amori)』で 3 位に入賞しました。そしてサンレモの経験後の数年のうちに、ラウラは国際レコード市場に到達して、数多くの諸外国、特にヨーロッパとラテンアメリカで成功し、スペイン語、カタロニア語、ポルトガル語、英語、それにフランス語でも自分の歌を歌いました。力強く、温かく、非常に高い音をも長く持続できる彼女の声は、しばしば音楽評論家たちによって、ホイットニー・ヒューストン、セリーヌ・ディオン、あるいはマライア・キャリーのよう非常に有名な女性歌手たちの声にとえられていますし、偉大なバーブラ・ストライサンドはその特徴を「実に耳に心地よく、ビロードのように滑らか」だとして彼女を賞賛しました。そのキャリアの初期には、主に若者の悩みやラブストーリーを歌うことで、何よりも彼らのアイドルであったとすれば、90 年代末以降は、ラウラ・パウジーニはより円熟した歌手へと変身しました。彼女の音楽はとりわけ、典型的なイタリアのメロディーに基づいていますが、彼女のスタイルはそのキャリアの間に、ラテンミュージックからソウ

ル、ポップ・ロックまで、さまざまなジャンルから影響を受け、何度も変化してきました。『ワーナー・ミュージック・イタリア』では 4500 万枚以上のアルバムの売り上げが語られています、別の情報源では 7000 万枚以上ということです。すでに 20 年になるキャリアですが、その間、イタリア国内と世界における受賞や褒賞は数えきれないくらいです。

(ウィキペディア『ラウラ・パウジーニ』の項目に加筆)

**N56 a** 【正答率】90.1%

【訳】幼い子供の頃、ラウラ・パウジーニは父親といっしょに歌った

**N57 b** 【正答率】79.9%

【訳】パウジーニは 1994 年にもサンレモ音楽祭で優勝した

**N58 a** 【正答率】58.9%

【訳】音楽祭の経験の後、彼女はイタリア語だけで歌ったわけではない

**N59 a** 【正答率】77.3%

【訳】彼女の声はバーブラ・ストライサンドにも気に入られた

**N60 a** 【正答率】72.4%

【訳】初期にはとりわけ若者たちが彼女のことを愛していた

**N61 b** 【正答率】69.5%

【訳】彼女の音楽のスタイルは時を経てもずっと同じままだった

**N62 b** 【正答率】62.7%

【訳】残念なことに、彼女は今日までそれほど賞を勝ち取らなかった